

# 教育コミュニティづくり通信

令和2年11月9日

令和2年11月9日、府立富田林中学校が実施した「地域との協働によるあいさつ運動」を訪問しました。この活動は、学校と学校に協力して下さっている広域外部サポーターが協働であいさつ運動を実施することにより、地域の活性化につなげると共に、生徒に「地元へ貢献する意識」を持たせることを目的として実施されました。

## 地域に「あいさつの大切さ」を

富田林中学校は、これまでも生徒会が中心となり校内や富田林小学校正門前で「あいさつ運動」を実施してきました。今回は、地域の皆様にあいさつの大切さを伝えるため、近鉄富田林駅前で「あいさつ運動」が行われました。

また、今回は「元気にあいさつをしよう」をスローガンにした大阪府の「こころの再生」府民運動ともタイアップし、もずやんも「あいさつ運動」に参加しました。



## 多様な人々の関わり

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に進めていくため、生徒や教職員以外に学校運営協議会の委員さん、企業やNPOの方、地域の大学生等にも参加を呼びかけ、多様な人々の関わりによる活動が行われました。



富田林高等学校の生徒や教職員も応援に駆けつけ、あいさつ運動を盛り上げていました。校長先生からは、「様々な方々からの協力をいただきエネルギーあふれる雰囲気の中で実施できました。」との話がありました。

